

令和 7 年 さいたま市議会
6 月 定例会 議案

さいたま市下水道事業会計補正予算 及び 補正予算説明書

令和7年度さいたま市下水道事業会計補正予算（第1号）

（総 則）

第1条 令和7年度さいたま市下水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（資本的収入及び支出）

第2条 令和7年度さいたま市下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第4条本文括弧書を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額11,803,255千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額863,513千円、過年度分損益勘定留保資金976,304千円、当年度分損益勘定留保資金9,963,438千円で補填するものとする。」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

		収 入		(単位 千円)
科 目		既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
第1款	資本的収入	12,135,861	181,475	12,317,336
第1項	企業債	10,922,400	90,700	11,013,100
第3項	国庫補助金	754,700	90,775	845,475

		支 出		(単位 千円)
科 目		既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
第1款	資本的支出	23,896,445	224,146	24,120,591
第1項	建設改良費	12,919,056	224,146	13,143,202

（企業債）

第3条 予算第7条に定めた起債の限度額を次のとおり改める。

(起債の目的)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
公共下水道事業	9,504,300千円	90,700千円	9,595,000千円
合計	10,922,400千円	90,700千円	11,013,100千円

令和7年 6月11日 提出

さいたま市長 清水 勇 人

補 正 予 算 説 明 書

令和7年度さいたま市下水道事業会計予算実施変更計画

資 本 的 収 入 及 び 支 出 収 入

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資 本 的 収 入			12,135,861	181,475	12,317,336	
	1 企 業 債		10,922,400	90,700	11,013,100	
		1 企 業 債	10,922,400	90,700	11,013,100	公共下水道事業債 90,700
	3 国庫補助金		754,700	90,775	845,475	
		1 国 庫 補 助 金	754,700	90,775	845,475	

支 出

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資 本 的 支 出			23,896,445	224,146	24,120,591	
	1 建設改良費		12,919,056	224,146	13,143,202	
		1 管 き よ 費	10,180,125	224,146	10,404,271	その他委託料 224,146

令和7年度さいたま市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	136,158
減価償却費	13,945,460
固定資産除却損	155,147
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	345
賞与引当金の増減額 (△は減少)	5,696
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	361
長期前受金戻入額	△ 3,336,595
支払利息	2,086,681
未収金の増減額 (△は増加)	△ 28,547
未払金の増減額 (△は減少)	△ 69,169
小計	12,895,537
利息の支払額	△ 2,086,681
業務活動によるキャッシュ・フロー	10,808,856

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 10,659,766
無形固定資産の取得による支出	△ 1,289,462
国庫補助金による収入	776,866
受益者負担金による収入	157,260
工事負担金による収入	26,528
一般会計からの繰入金による収入	242,277
長期貸付金による支出	△ 4,600
長期貸付金返還金による収入	3,991
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 10,746,906

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

一時借入れによる収入	15,000,000
一時借入金の返済による支出	△ 15,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	11,013,100
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 10,972,789
財務活動によるキャッシュ・フロー	40,311

資金増加額 (又は減少額)	102,261
資金期首残高	4,058,393
資金期末残高	4,160,654

令和7年度さいたま市下水道事業予定貸借対照表

(令和8年3月31日)

(単位 円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

イ 土 地		6,005,634,481	
ロ 建 物	5,579,988,505		
減価償却累計額	<u>△ 1,482,992,618</u>	4,096,995,887	
ハ 構 築 物	587,552,028,423		
減価償却累計額	<u>△ 213,717,398,522</u>	373,834,629,901	
ニ 機 械 及 び 装 置	15,632,589,580		
減価償却累計額	<u>△ 8,961,892,015</u>	6,670,697,565	
ホ 工具、器具及び備品	17,623,365		
減価償却累計額	<u>△ 13,828,255</u>	3,795,110	
ヘ 建設仮勘定		<u>1,753,506,569</u>	
有形固定資産合計			392,365,259,513

(2) 無 形 固 定 資 産

イ 施 設 利 用 権		14,540,553,430	
ロ ソ フ ト ウ ェ ア		<u>13,385,435</u>	
無形固定資産合計			14,553,938,865

(3) 投 資 そ の 他 の 資 産

イ 出 資 金		10,115,000	
ロ 長 期 貸 付 金		6,517,300	
ハ 破産更生債権等	19,827,197		
貸倒引当金	<u>△ 19,827,197</u>	<u>0</u>	
投資その他の資産合計			<u>16,632,300</u>

固 定 資 産 合 計 406,935,830,678

2 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金 4,160,654,486

(2) 未 収 金 3,380,217,279
貸倒引当金 △ 12,412,366 3,367,804,913

流 動 資 産 合 計 7,528,459,399

資 産 合 計 414,464,290,077

負 債 の 部

3 固 定 負 債

(1) 企 業 債

イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>167,471,572,344</u>	
企 業 債 合 計		167,471,572,344

(2) 引 当 金

イ 退職給付引当金	<u>718,065,598</u>	
引 当 金 合 計		<u>718,065,598</u>

固 定 負 債 合 計 168,189,637,942

4 流 動 負 債

(1) 企 業 債

イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>10,728,303,000</u>	
企 業 債 合 計		10,728,303,000

(2) 未 払 金

4,068,329,994

(3) 引 当 金

イ 賞与引当金	<u>110,050,000</u>	
引 当 金 合 計		110,050,000

(4) 預 り 金

<u>14,909,860</u>	<u>14,909,860</u>
-------------------	-------------------

流 動 負 債 合 計 14,921,592,854

5 繰 延 収 益

(1) 長 期 前 受 金

イ 受贈財産評価額	19,841,576,618	
収 益 化 累 計 額	<u>△ 5,285,598,075</u>	14,555,978,543
ロ 国庫補助金	93,330,770,625	
収 益 化 累 計 額	<u>△ 35,218,511,997</u>	58,112,258,628
ハ 県補助金	342,357,104	
収 益 化 累 計 額	<u>△ 238,563,603</u>	103,793,501
ニ 受益者負担金	23,487,570,712	
収 益 化 累 計 額	<u>△ 9,341,505,877</u>	14,146,064,835
ホ 工事負担金	4,092,317,511	
収 益 化 累 計 額	<u>△ 1,912,398,589</u>	2,179,918,922
ヘ 寄 附 金	97,220,457	
収 益 化 累 計 額	<u>△ 72,882,598</u>	24,337,859
ト 他会計負担金	7,930,180,840	
収 益 化 累 計 額	<u>△ 4,818,149,705</u>	3,112,031,135
チ 他会計補助金	176,190,476	
収 益 化 累 計 額	<u>△ 44,399,025</u>	131,791,451

長 期 前 受 金 合 計 92,366,174,874

繰 延 収 益 合 計 92,366,174,874

負 債 合 計 275,477,405,670

資 本 の 部

6 資 本 金			136,534,903,660
7 剰 余 金			
(1) 資 本 剰 余 金			
イ 受贈財産評価額	217,061,542		
資 本 剰 余 金 合 計		217,061,542	
(2) 利 益 剰 余 金			
イ 当年度未処分利益剰余金	2,234,919,205		
利 益 剰 余 金 合 計		2,234,919,205	
剰 余 金 合 計			2,451,980,747
資 本 合 計			138,986,884,407
負 債 資 本 合 計			414,464,290,077

注記

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産

- ・ 減価償却の方法

定額法による。

- ・ 主な耐用年数

建物 8～50年

構築物 10～50年

機械及び装置 6～30年

工具、器具及び備品 4～8年

ロ 無形固定資産

- ・ 減価償却の方法

定額法による。

- ・ 主な耐用年数

施設利用権 35年

ソフトウェア 5年

(2) 引当金の計上方法

イ 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額のうち、汚水処理費相当額を計上している。なお、一般会計が負担すると見込まれる雨水処理費相当額は 188,160千円である。

ロ 賞与引当金

職員の期末手当、勤勉手当及びそれに伴う法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

ハ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

(3) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式による。

2 予定キャッシュ・フロー計算書に関する注記

該当事項なし。

3 予定貸借対照表に関する注記

貸借対照表に計上されている企業債（当年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は 58,953,443,327円である。

4 セグメント情報に関する注記

さいたま市下水道事業は、公共下水道事業のみを行っており、単一セグメントであるため、セグメント情報の記載は省略している。

5 減損損失に関する注記

該当事項なし。

6 リース契約により使用する固定資産に関する注記

(1) リース会計に係る特例措置

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(2) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1 年内 15,191千円

1 年超 34,784千円

計 49,975千円

(3) オペレーティング・リース取引に係る未経過リース料相当額

該当事項なし。

7 重要な後発事象に関する注記

該当事項なし。

8 その他の注記

(1) 引当金の取崩し

イ 退職給付引当金

当年度において、退職給付引当金 48,427千円を取り崩す。

ロ 賞与引当金

当年度において、賞与引当金 104,354千円を取り崩す。

ハ 貸倒引当金

当年度において、貸倒引当金 13,107千円を取り崩す。

この冊子は 1 5 0 部作成し、1 部当たりの印刷経費は 2 1 5 円です。